

## 概要

子育て世帯の住まい確保に対する支援策として、未就学児がいる世帯に対し、県の公営住宅の入居収入基準について要件を緩和するとともに、空き家募集時には子育て関係課と連携し、各市の福祉事務所等を通じて母子家庭等への情報提供を実施している。

また、子育て世帯を対象に、良質な住宅の取得を支援するため、福井県住宅供給公社の宅地分譲について、購入価額の一定割合を減額する「子育て者等宅地購入支援制度」を設けている。

## 背景

全国的に少子化への対応が求められる中、福井県では、平成17年の合計特殊出生率が全国で唯一上昇しており、子育て世帯の住まいに対する支援策を推進し、少子化への取組をさらに進めていくこととしている。

また、3世代同居率（一般世帯の21.6%）も全国2位と高く、家庭・地域が担ってきた子育てを支えあう機能を活かし、身近な子育て相談や子育てへの手助けなど、家庭と地域が協力して子育てを支える環境づくりに取り組んでいる。

## 福井県営住宅の収入分位引き上げ

## 1. 概要

未就学児がいる世帯を対象に、県の公営住宅の入居収入基準について収入分位を40%まで引き上げる（月額268,000円以下）とともに、空き家募集時には子育て関係課へ連絡を行っている。

## 2. 子育て関係課への連絡

県営住宅に空きが出た場合、建築住宅課から子ども家庭課に文書で連絡。子ども家庭課は、各市の福祉事務所・家庭福祉センター等に事前に文書で通知し、母子家庭等に優先的に空き家の情報提供を行っている。



【県営住宅】

## 子育て者等宅地購入支援制度

## 1. 概要

福井県住宅供給公社が行う宅地分譲において、子どもがいる世帯等を対象に、購入価額の一定割合を減額している。（平成18年10月に創設）

## 2. 要件等

## 【減額要件】

下記の要件のいずれかを満たすこと。

18歳未満の子どもを2人以上有する者が購入すること  
団地の同一小学校区内において「3世代近居」（3世代に18歳未満の者を含むこと）となる者が購入すること

## 【減額率】

土地代の20%

## 【花乃杜ハイツ】

宅地は平均88坪、道路幅もゆったりとしている。子どもたちが安全に遊べる公園も整備。



## 【あけぼの団地（分譲中）】



### 実績・評価

#### 【実績】（平成18年度）

子育て者等住宅地購入支援制度による宅地販売数  
：3区画（花乃杜ハイツ、自由が丘あけぼの団地）

#### 【評価】

子育て世帯を対象に、県営住宅への入居や、住宅供給公社宅地の取得を容易にすることで、少子化対策への取組みが進められている。

### 関連部局・連携のポイント

#### 【関連部局】

担当部局	土木部 建築住宅課
関連部局	福井県 住宅供給公社

#### 【連携のポイント】

住宅供給公社は、建築住宅課所管の公営住宅の管理代行を行っている。（H18～）

建築住宅課は、住宅施策の一つとして「親子近居」の促進を掲げ、住宅供給公社が制度を創設・運用し近居の具体化を推進している。（H18～）

### 問い合わせ先 & 関連HP

#### 【問い合わせ先】

土木部建築住宅課

0776-20-0505

#### 【関連HP】

福井県住宅供給公社HP

<http://www.mitene.or.jp/~fuku-jyu/yuguseido.html>